

ロック監視マーク表示のご案内

HS5L形 ソレノイド付安全スイッチ ソレノイドロックタイプ

HS5L形ソレノイド付安全スイッチ ソレノイドロックタイプのロック監視マーク表示についてご案内いたします。

実施時期

2016年2月出荷分より順次実施

※ 実施時期前であっても、現行品の在庫が無くなり次第、変更後の製品を出荷いたします。


対象製品

HS5L形 ソレノイド付安全スイッチ ソレノイドロックタイプ

形番：HS5L-XD7Y4M-G	HS5L-XH7Y4M-G
HS5L-VA7Y4M-G	HS5L-VB7Y4M-G
HS5L-VC7Y4M-G	HS5L-VD7Y4M-G
HS5L-VF7Y4M-G	HS5L-VG7Y4M-G



変更内容

スプリングロックタイプの製品ラベル、取扱説明書にのみ表示していたロック監視マーク () をソレノイドロックタイプの製品ラベル、取扱説明書にも表示いたします。

	変更前	変更後
製品ラベル		

その他の仕様、形番および価格については変更ありません。

補足

・本ロック監視マークは、EN ISO/ISO14119 9.2.1 項に新たに記載されたマークであり、EN ISO/ISO14119 の下記要求事項を満たしていることを示しています。

- ガード施錠装置に対する一般要求事項(5.7.1 項)
- ガード施錠装置に対するロック監視(5.7.2.2 項)

本ロック監視マーキングが付いているロックモニタ回路（接点）にて、防護扉の位置の監視とロック機能の監視を同一の回路（接点）で行うことができます。

〔防護扉閉 かつ ロック状態の場合のみ、ロックモニタ回路(接点)が ON〕

・ソレノイドロックタイプは、ソレノイドに電圧を印可し続けることでロックし、電圧を除去することにより、ロックを解除する構造です。

そのため、断線などの不具合でソレノイドへの電圧供給が中断すると、機械が完全に停止する前にガードのロックが解除され、作業者を危険源にさらす可能性があります。リスクアセスメントの結果、特に安全上のロックが必要のない限られた用途にのみ使用可能です。

識別方法

変更後の製品には、個装ケースの「LOT」表記の前に

（●）を表示いたします。

<識別表示期間：2016年5月生産分まで>

「●」マークの表示

